



さだボイス



作者：娘 5月号

(鈴木さだはる後援会だより No.36)

ごあいさつ

日頃は「鈴木さだはる後援会」に対し、ご支援ならびにご協力を賜り感謝申し上げます。
新緑が青々とまぶしい季節になりました。これから時期に応じた自然を、楽しんで頂けたらと思います。
新年度がスタートし早くも1か月が過ぎました。新しいスタートをされた方も少しずつ慣れてきたのではないかと思います。
刈谷市においても今年度、様々な行事やイベントが開催されます。
刈谷市の情報については、公式ホームページ、公式LINE、あいかり等から情報を得ることが出来ます。

是非、携帯電話へ公式LINE、あいかりの登録をお願いします。

(市公式
LINE QRコード)



GET IT ON
Google Play



Download on the
App Store

(市公式アプリあいかりQRコード)

【市制情報】 **令和8年度 一般会計予算 事業のご紹介**

市民一人あたりの予算額「489,300円」

刈谷市の今年度一般会計予算総額746億6,300万円を、市民一人当たり（令和8年4月1日現在の人口152,606人）に換算すると489,300円となります。用途の中で最も多いのが、子育て・教育分野で178,900円、次に福祉・保健・医療分野に121,700円、そして、道路・住宅・計画的なまちづくり分野に75,700円の順となっています。なお、金額は端数を調整しています。

1. (仮称) ぶんれい交流館整備事業 事業費 241,694千円

・事業概要 市民の交流と子どもの居場所づくりのため、城町図書館跡地に、歴史が感じられ、様々な世代が集うことができる施設を整備します。

■継続費総額 611,785千円（令和8～9年度）

■構造規模 (1) 鉄骨造2階建て (2) 延床面積 965㎡



(完成イメージ)

2. いじめ及び不登校児童生徒指導事業 事業費 86,712千円（拡充分3,101千円）

・事業概要 児童が悩みなどを気軽に相談できる環境の充実を図り、ストレスを和らげるとともに、健やかな学校生活を支援するため、小学校に配置されている心の教室相談員の相談時間を各校において年間181時間拡充します。

3. 雁が音中学校大規模改造事業 事業費 104,357千円

・事業概要 施設の保全及び良好な教育環境の維持を図るため、校舎の機能を回復させるとともに、教育現場の変化に適合させるための大規模な改修を行います。

■北舎の内装及び建具などの改修工事

4. 刈谷球場改修事業 事業費 130,000千円

・事業概要 施設の安全性及び利便性の向上を図るため防球ネットの増設工事を行います。

■レフト側防球ネット整備工事

5.児童発達支援センター移転整備事業 事業費 626,000千円

・事業概要 児童発達支援センター（しげはら園）に通所する子どもの療育環境の改善及び地域の園などに通う発達が気になるこどもとその家族に対する支援の充実を図るため、さくら保育園北園舎跡地に移転整備します。

- 継続費総額 678,000千円（令和7～8年度）
- 事業箇所 若松町
- 構造規模 (1) 鉄骨コンクリート造2階建て (2) 延床面積 1,258㎡



(完成イメージ)

6.予防接種事業（高齢者） 事業費 347,233千円（拡充分 39,956千円）

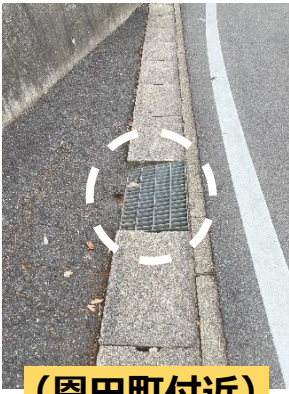
・事業概要 高齢者の疾病の発症及び重症化を予防するため、国の方針に基づき、定期予防接種の使用ワクチンを効果の高いものに変更します。

- 高齢者肺炎球菌予防接種
 - (1) 対象者 65歳の人
 - (2) 自己負担額 3,500円※
 - 高齢者インフルエンザ予防接種（現行ワクチン選択可）
 - (1) 対象者 75歳以上の人
 - (2) 自己負担額 2,000円※
- ※住民税非課税世帯または生活保護世帯などは無料



※市民の皆さまから頂いた意見が反映されました

(写真上段 Before 下段 After)



(恩田町付近)



側溝改修



(野田町付近)



死角部ミラ設置



(天王町付近)



土日・休日
時間帯規制解除



(今岡町付近)



側溝改修

- 【5月の予定】
- 7日 政治センター幹事会
 - 9日 連合三河西メーデー
 - 16日 小学校運動会
 - 17日 地域イベント
 - 23日 ユタカクラブ総会
 - 28日 刈谷市総合式典
 - 29日 政策推進フォーラム

- 【5月の暦】
- 2日 八十八夜
 - 3日 憲法記念日
 - 4日 みどりの日
 - 5日 端午の節句
 - こどもの日
 - 立夏（りっか）
 - 6日 休日
 - 10日 母の日
 - 21日 小満（しょうまん）

【あとがき】3月末からの降雨により水不足だった地域でも貯水率も上昇し1ヵ月前の貯水率が、ほぼ0%の場所でも4月末には、60%を超えるまでに回復しているようです。これからの時期に必要な「水」、ひとまずは良かったと思います。

しかしながら、4月に各地で震度5を超える地震や山林火災が発生している状況に被災された地域の皆さまにお見舞い申し上げます。

災害は、いつ発生するかわからない中、「備え」は、大事だと思います。いざというときに慌てることなく、冷静な行動が出来るように日頃から訓練することも重要だと考えています。今年度も各地域で防災訓練や防災に関する取り組みが実施されると思います。積極的な参加をよろしくお願いします。